

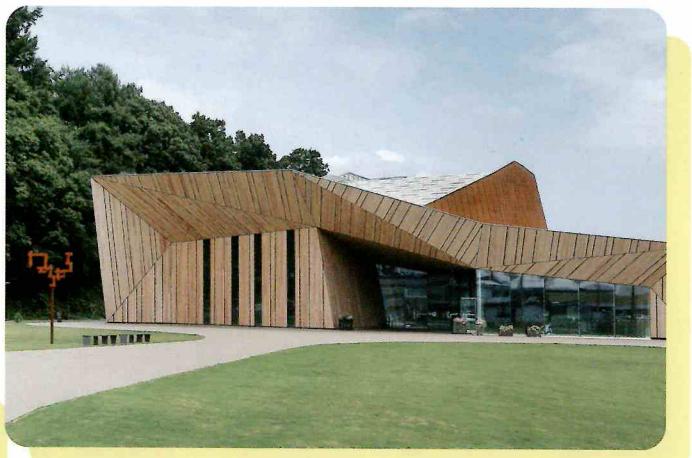
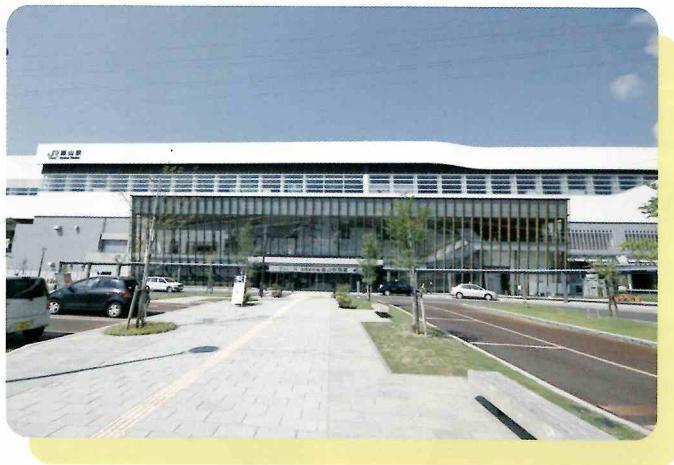
概要版

「技と縁のまち 飯山」

自然と共に共生する  
豊かな暮らし

飯山市第5次総合計画  
後期基本計画

2018年度～2022年度  
(平成30年度)



飯山市  
Iiyama City

## 第5次総合計画

# 総合計画の構成と期間

総合計画は、10年後の飯山市の将来都市像を描き、その実現に向けた方向性や目標を示した行政運営の最も基本となる計画です。総合計画は、基本構想、基本計画及び実施計画の3つで構成されています。

## 将来都市像

### 基本構想

基本構想は、現状や課題を踏まえて、飯山市が目指す将来都市像とそれを実現するため、総合的な視野に立ち、体系的で実効性のあるまちづくりの基本的方向を示す最上位の計画です。計画期間は、2013年度(平成25年度)から2022年度までの10年間です。

### 基本計画

基本計画は、基本構想実現に向けて行政分野ごとの施策や目標を体系的に示します。計画期間は、基本構想の計画期間を前期5年、後期5年に分けて策定します。後期基本計画は、前期基本計画の達成状況や社会情勢の変化等を踏まえて内容の見直しを行います。

### 実施計画

実施計画は、基本計画に基づき実施される具体的な事業内容を定めるものです。飯山市の課題やニーズ、目標実現に的確に対応できる効果的な行政運営を行うために計画期間は3年間とし、毎年度内容を見直しながら柔軟でスピーディーな運用を進めます。

### ■第5次総合計画の計画期間

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 基 本 構 想     | 2013年度から2022年度まで |
| 前 期 基 本 計 画 | 2013年度から2017年度まで |
| 後 期 基 本 計 画 | 2018年度から2022年度まで |

平成25年度

平成30年度(2018年度)

2022年度

#### 基本構想

#### 前 期 基 本 計 画

#### 後 期 基 本 計 画

#### 飯山市総合戦略(H27~H31)

#### 実施計画

毎年3か年分見直し

## 第6次総合計画

## 将来都市像

# 自然と共生する豊かな暮らし 「技と縁のまち 飯山」

## 前期基本計画期間の課題

飯山市第5次総合計画では、2022年度を目標年次として、「自然と共生する豊かな暮らし「技と縁のまち 飯山」」という将来都市像の実現を目指してまちづくりを進めています。前期基本計画期間(2013年度から2017年度)中の取り組みの総括と課題整理を行い、後期基本計画に向けて、次の5項目の課題が上げされました。

### 【今後の課題としての5項目】

#### 「人口の減少」です。

日本全体が人口減少に転じる中、人口の維持に向けた取り組みや、地域のコミュニティ機能維持の対策をどのように進めていくかは重要な課題です。このため人口維持に向け、若者の定住を促進し、若者世代の人口減少を抑制する取り組みが重要な課題です。

#### 「地域の産業振興」です。

市民や地元の民間事業者と共に推進する産業振興、例えばコミュニティビジネスにより地域資源を活かしながら、地域の課題を住民が主体となって、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用してビジネスの場を形成し、ビジネス手法を用いて解決する取り組みを推進します。新たな創業、若い世代の雇用、高齢者の方の働く場の創出、地域コミュニティの活性化など、地域の産業発展を推進していくことが必要です。

#### 課題二つめ

#### 「北陸新幹線飯山駅開業効果の拡充」です。

北陸新幹線飯山駅開業後、好調なインバウンド需要等により、冬期間は順調に誘客が図られていますが、グリーンシーズンでの誘客には課題が残されています。飯山駅前にぎわいづくりとともに、まちなか観光へ誘導していくための回遊性の高い地域経済に直結するまちづくりが求められています。

#### 課題四つめ

#### 「安心して住み続けられる地域づくり」です。

引き続き安心して飯山市で暮らすことができる地域づくりを進めるため、地域中核医療機関を核とした医療体制の充実や、災害時の危機管理対策を一層進めいくことが重要です。

#### 課題五つめ

#### 「学校教育」です。

児童・生徒の減少に対し、小学校・中学校、保育園の適正規模等について検討し、「たくましさと郷土愛を育てる教育」を合わせて推進し、将来、飯山市の未来を担う子どもたちの学力・体力の向上が必要です。

前期基本計画期間の5つの課題を受け、【北陸新幹線飯山駅を活用した観光交流人口増、地域産業の創出と育成、そして定住人口、若者の定住人口増へ】を後期基本計画のテーマとして掲げています。

「訪れた」「住みたい」と思われる地域には、「豊かな自然環境」「大都市圏からのアクセスの良さ」「伝統文化」「食や農産物」「安心・安全」などの魅力が不可欠です。

飯山市に存在している「しづら・ひと・たから」を育成し、新たに発掘し、情報発信し、最大限に活用し観光交流人口の増加を図ります。

そして、訪れてくれた観光客のニーズに応えられるように更に地域産業の創出と育成を行うことで、雇用の場の確保と生活環境の整備を図っていきます。

また、移住人口、若者の定住人口の増をめざし、安心安全な暮らしやすい環境づくりに取り組みます。

後期基本計画では、そうした地域づくり、環境づくりを行った

上で、交流人口増の流れから、地域産業の創出と育成、移住・定住者の確保、若者定住人口増の促進という重点目標で、これからも、訪れる人も住む人もその良さを実感できる「飯山市づくり」の実現に向けて取り組みます。

この「いいやまづくり」の重点目標は、基本構想に掲げる将来都市像の実現を先導するものとして、市民、市外の方から「住みたい」「訪れた」と思われる魅力あふれる飯山市をつくるための、重点的かつ戦略的な取り組みを進めていくものです。

後期基本計画期間内で、特に優先的・重点的に取り組む施策や、各部・各課等の行政分野を横断して展開する施策を戦略プロジェクトと位置付け取り組みます。

後期基本計画は、平成30年度(2018年度)から5か年のまちづくり、基本構想に掲げる将来都市像の実現のため、市の現状や課題を把握するとともに、具体的な方向性を示す基本指針として策定しました。

## 後期基本計画「いいやまづくり」4つの重点目標と21の戦略プロジェクト

# 「いいやまづくり」4つの重点目標と21の戦略プロジェクト



1

## 仕事と子育てのまるごと応援で 若者が住みたくなるまちづくり



飯山市は、人口の減少が続いています。人口の社会動態を見ても、飯山市への転入よりも転出が多く、特に若者世代が飯山市から出て行っています。

この転出を抑制し、人口の維持に向けて、若者定住・移住の推進、若者世代の人口減少を抑制する取り組みが、後期基本計画を推進する5年間の中で重要な課題です。

### 戦略プロジェクト

#### ① 若者定住・転出抑制プロジェクト (飯山市に住み続けられる暮らしやすさの基盤づくり)

若者向けの安価な住宅の整備など、定住に結び付ける暮らしやすいまちづくりを推進します。  
●若者向け住宅(一戸建て)を建設し、若者世帯の定住につながる住環境を整備していきます。  
●市内に安価な家賃で入居可能な若者住宅の供給量を増やし、若者の市外への流出を防ぎます。  
●通勤対策として、新卒者(新規学卒者)の方に対しては、飯山市からJR飯山線の利用又は北陸新幹線を利用して通勤している方に対して通勤支援を行います。  
また、若者世代で北陸新幹線を利用し市外へ通勤している方へ通勤支援を行います。



#### ② 「飯山市子ども館」を拠点とした子育て支援のトータル化プロジェクト

平成30年開館の「飯山市子ども館」については、子育て支援の拠点施設として、児童センター、児童クラブ、子育て支援センター、病後児保育、放課後等デイサービス機能を有し、子育てに関する総合的な支援を行います。

本施設により子育て環境を更に充実し、若い世代の子育て支援・次世代を担う子ども達の成長を応援し、子育てするなら飯山市の実現を目指します。



3

## 防災体制と医療介護体制の充実で 親も子どもも安心できるまちづくり



飯山市に住む方への市民アンケートにより、地域住民は、医療や介護、子育て等への不安や負担、そして、雪のある生活や自然災害等に対する不安など、多様な不安を抱えていることがわかっています。引き続き安心して飯山市で住むことができるよう地域づくりを一層進める必要があります。この課題を無くすためには、医療(地域中核病院)の充実を図る必要がありますし、危機管理対策を一層進めていくことが重要です。

### 戦略プロジェクト

#### ① 新たな情報伝達システムを中心とした防災体制の進化プロジェクト

災害時に迅速かつ確実な情報の収集及び多様な手段で住民へ情報を伝達するため、新たな情報伝達システムを構築し、防災体制の充実を図ります。

#### ② 地域中核医療機関の機能充実でみんなが元気に暮らせる健康都市化プロジェクト

医師不足の解消や、胃がん・消化器がん撲滅推進事業に対する支援、研究に対する支援等を行い、地域中核医療機関の機能充実を図り、安心して暮らせるまちづくりを進めます。

#### ③ 子育て世代支援推進プロジェクト

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を推進し、安心して子どもを産み育てられる環境整備を推進します。

#### ④ 市民の健康増進プロジェクト

市民の健康づくりのために、1年を通じて運動が継続でき、運動習慣が身につけられるような施設整備をし、幅広い健康づくりを推進します。

#### ⑤ 高齢者関連施設の誘致でおだやかな人生を応援するプロジェクト

自然豊かな飯山市へ、高齢者向け関連施設等の建設を誘致し、地域中核医療機関との連携も実施し、移住対策、経済対策として推進します。

#### ⑥ 特別養護老人ホーム等関連プロジェクト

北信広域連合において建て替え検討中の特別養護老人ホームに対し、市内建設地を提供することにより、高齢者が安心できるまちづくりを推進します。

#### ⑦ 若者と高齢者共生のまちづくりプロジェクト

介護施設の充実したまちとして、若者の雇用機会の創出を推進します。



2

## 自然環境と高速交通網を活用した 産業を育成するまちづくり



北陸新幹線飯山駅が開業し首都圏・北陸圏・関西圏との時間的な距離が短縮され、短時間での往来が可能となりました。飯山市として、このチャンスを活かし、市の発展にどう結び付けるかが大きな課題となっています。

このため、飯山市に今ある観光資源を活用し、人を回遊させ、滞在させるまちづくりツアーや、アクティビティの開発、積極的な情報発信、そしてホスピタリティの向上を推進します。

特に、北陸新幹線飯山駅の開業効果を、市域の経済効果に波及させるための周遊ストーリーづくりや、周遊施策、滞在型観光プログラムづくり(テーマ・ツーリズム等)を推進し、交流人口増の実現を目指します。

また、新たな観光産業の創出や既存観光産業の育成、雇用の機会、場を提供することにより、若者の流出を抑制し、市外からの移住・定住促進につなげていきます。

### 戦略プロジェクト

#### ① 日本のふるさとをまるごと堪能! 市街地の寺町リゾート化プロジェクト

飯山駅を中心とした駅前にぎわい創出や、ホテル等の誘致、まちなか観光推進による寺町や商店街への誘客・集客を図り、観光・交流客増による経済波及効果を目指します。

#### ② 恵まれた自然環境・水・高速交通網を活かした “シリコンバレー”化プロジェクト

AIやIT、IoTをテーマとした事業者の誘致、起業支援による若者の雇用環境の整備と市産業のブランド化を推進します。

#### ③ 官民連携ビジョンに基づいた遊休地・施設の “地域の宝”化プロジェクト

既存の空店舗や遊休公共施設等を、官民連携で再生化を図り、住民同士のコミュニティの活性化や雇用の場の確保を図ります。

#### ④ 信越自然郷を軸とした世界で戦える広域連携・ 国際観光地化プロジェクト

飯山駅を起点とした広域連携をさらに充実させ、「信越自然郷」を世界で戦える観光地に育成し、飛躍する飯山市をつくります。

#### ⑤ 飯山市版、自然エネルギーを活用した 持続可能な社会の実現プロジェクト

飯山市の豊かな自然を活かした、自然エネルギーを複数活用(小水力、雪冷熱、未利用バイオマス、木質バイオマス)し、飯山市版持続可能な社会の実現を目指します。

#### ⑥ 四季を通じた山のアウトドアスポーツの 聖地化プロジェクト

アクティビティセンターや新幹線飯山駅の利便性を強みとし、飯山市の自然、水脈、森林など山岳高原資源を活用しアウトドアスポーツの聖地化を目指します。

#### ⑦ 道の駅 花の駅 千曲川の拡張整備による 回遊型観光の振興プロジェクト

道の駅「花の駅千曲川」の拡張整備により店舗・休憩場所を増やし、市街地から回遊させ、市内の回遊型観光の実現を目指します。

#### ⑧ 各種支援策による新規就農者支援と、 農業経営支援プロジェクト

研修から就農までのきめ細かい支援策を用意し、新規就農支援を行います。また、地域農業を振興し儲かる農業を目指します。



4

## ICT教育と国際交流を通じて生きていく力と 郷土愛を育成するまちづくり



第5次総合計画で掲げられている「たくましさと郷土愛を育てる教育」の推進と、前期基本計画中に策定した「飯山市教育大綱」の推進により、今後、飯山市に住み続け、飯山の将来を担う子ども達にとって必要な学力・体力の向上に向けた取り組みを進めていく必要があります。また、児童・生徒の減少に対し、小・中学校とあわせ、保育園についても適正規模等についての検討を進めていく必要があります。

### 戦略プロジェクト

#### ① たくましい子ども達を育てるための 適正規模検討プロジェクト

夢に向かい、自分の道を切り拓き、たくましく生きる力を育てるために、小・中学校、保育園も含めた適正規模を検討します。

#### ② 教育の情報化、ICTを活用した 「学びのイノベーション」プロジェクト

小・中学校へデジタル機器、教材を導入し、ICTを活用した授業を実施し、グローバルに活躍できる情報活用能力を育成します。

#### ③ 高校生チャレンジ支援事業プロジェクト

高校生が提案する、市を活性化させるための事業に対して支援を行い、これからの飯山市を担う若者の活動を応援します。

#### ④ ふるさとを愛しふるさとに帰るための 教育推進プロジェクト

ふるさと飯山市を愛し、若者が帰っててくれる、郷土愛を育む教育を推進します。

| 行政分野             | 施策   |
|------------------|--|
| 1. 産業技術支援        | (1)新産業の創出と既存産業の付加価値向上の支援<br>(2)地域経済コーディネーターの育成支援<br>(3)地域資源を活用した起業支援と付加価値向上の支援 ★2<br>(4)食産業の育成支援   |
| 2. 農林業           | 地域資源と特色を活かした新産業の創出支援<br>起業・創業セミナーの開催<br>起業等への支援・経営指導／新商品（土産品等）の開発支援<br>地域食材を活かした食の場の創出支援／食のブランド化の推進、情報発信<br>意欲ある農林業経営体や担い手の育成／新規就農者の支援／経営体や担い手への農地集積の推進／地域農業活用地域活性化計画の推進／優良農地の保全と管理  |
| 3. 商工業           | 商店街の活性化支援（空き店舗の解消と既存店舗の改修による集客力の向上）／制度融資など金融対策の充実／経営安定化の支援<br>後継者確保、人材の育成・供給の支援<br>工業団地を中心とした市内への企業誘致の推進／既存企業の拡張（設備投資促進等）による雇用の場の確保と雇用者増／企業の事業環境向上   |
| 4. 雇用・就業         | 職業訓練、求人情報提供、就業相談・斡旋体制の充実／新規卒業、IJUターン者の相談・斡旋体制充実<br>通勤支援／勤労者施設充実と活動支援   |
| 5. 住宅・移住定住       | 移住者の住宅建設支援／市内若者定住支援／移住希望者への情報提供、体験企画の実施（イベント・セミナー・相談会の開催）／市街地への集合住宅の誘導／未婚者の出会いの場の提供<br>老朽化した市営住宅の建て替え／若者定住のための住宅整備<br>中古物件及び空き家予備軍の把握、登録、斡旋を行う（農・商・工の事業所も含む）   |
| 1. 学校教育          | 学力・体力向上事業の充実 ★4<br>教育環境と教育施設の充実及び検討 ★4<br>地域で支える教育環境の推進 ★4   |
| 2. 生涯学習          | ふるさと教育の推進／地域に根ざした教育の推進／高校生との懇談の実施／高校生チャレンジ支援／年間を通じて、スポーツ活動に関連した雇用の確保<br>多様な生涯学習活動充実／飯山市公民館、地区公民館事業の周知広報活動の推進<br>学習成果評価と地域や企業での人材活用／公民館・地区館連携事業の推進／社会教育団体の育成・支援<br>市民の持つ技術・技能活用の場の創出／いいやま案内人の育成／市民学芸員の育成と確保   |
| 3. 地域文化の振興と発信    | 蔵書数と内容の充実／市民の利用促進／図書館サービスの地域均質化促進／第2次子ども読書活動推進計画の策定研究<br>伝統文化の尊重・継承<br>文化交流館「なちゅら」の多面的活用<br>ふるさと館を活用した地域文化の学習推進、情報発信<br>魅力ある企画展や学習会の開催／有効な情報発信によるPR<br>郷土ゆかりの芸術家を中心とした企画展を開催／多種多様な作品鑑賞の機会としてギャラリー展を開催／郷土の伝統工芸である和紙や地元の土などをテーマとしたワークショップを継続的に開催／街なかの文化発信拠点による芸術文化のまちづくり |
| 4. スポーツ・レクリエーション | 生涯スポーツ活動の推進／各種スポーツ教室やイベントの開催／競技スポーツと学校体育の連携の推進／スポーツ・ツーリズム事業（広域市町村連携、北陸新幹線飯山駅を基点としたイベント等の開催）の推進<br>スポーツ関連施設の維持・充実・強化<br>関連団体と人材の充実  |
| 5. 人権・男女共同参画     | 人権意識の向上<br>男女がともに参画できる環境づくり（いいやま男女共同参画プラン21の推進）／女性の社会参画促進  |

| 行政分野       | 施策                                    |
|------------|---------------------------------------|
| 1. 地域福祉    | (1)福祉意識の高揚                            |
|            | (2)地域に根ざした福祉の担い手育成                    |
|            | (3)社会福祉関連事業の推進                        |
| 2. 高齢者福祉   | (1)介護保険制度の運営充実                        |
|            | (2)地域包括支援センターの充実                      |
|            | (3)高齢者福祉の充実 ★3                        |
|            | (4)高齢者関連施設等の整備 ★3                     |
|            | (5)特別養護老人ホーム等の整備 ★3                   |
| 3. 障がい者福祉  | (1)障がい福祉サービスの充実                       |
|            | (2)多様な障がい者支援の充実                       |
| 4. 子育て     | (1)子育て支援の推進 ★1                        |
|            | (2)医療サービスの充実 ★3                       |
|            | (3)地域で支える子育て環境整備の推進                   |
| 5. 保健・健康   | (1)健康意識の高揚                            |
|            | (2)多様な健康ニーズへの対応 ★3                    |
| 6. 医療      | (1)地域中核医療機関の充実 ★3                     |
|            | (2)多様な医療ニーズへの対応                       |
|            | (3)地域医療の充実                            |
| 7. 防災      | (1)大規模災害対策の推進                         |
|            | (2)治山・治水事業の推進                         |
|            | (3)災害危険性の低減・抑制                        |
|            | (4)地域ぐるみの防災体制充実と危険空き家対策               |
|            | (5)防災情報の適切な発信 ★3                      |
| 8. 消防・救急   | (1)消防体制の充実                            |
|            | (2)救急体制の充実                            |
| 9. 防犯・交通安全 | (1)防犯活動の促進                            |
|            | (2)交通安全の充実                            |
| 10. 消費者保護  | (1)消費者保護の推進                           |
|            | (2)効果的で質の高い行政運営の推進                    |
| 11. 行財政    | (1)安定と活力ある財政運営の充実                     |
|            | (2)ふるさと納税の推進                          |
|            | (3)多様な広域連携の推進                         |
| 12. 広域連携   | (1)新たな広域連携の推進                         |
|            | (2)組織的・体系的な広報による情報共有の推進               |
| 13. 市民協働   | (1)まちづくり市民活動の促進                       |
|            | (2)自治組織・地域づくりの人材育成/集会所の整備支援/地域活動活性化支援 |

★1. 仕事と子育てのまち応援で若者が住みたくなるまちづくり

※重点目標の1.2.3.4.ごとに、特に重点施策となる項目に

★2. 自然環境と高速交通網を活用した産業を育成するまちづくり

★と番号を付けて標記しています。

★3. 防災体制と医療体制の充実で親も子どもも安心できるまちづくり

★4. ICT教育と国際交流を通じて生きていく力と郷土愛を育成するまちづくり